



NME News

Nutritional Management Expert News

2021
5月号

●発行/一般社団法人
日本栄養経営実践協会
(JANMP)
〒104-0032
東京都中央区八丁堀3-20-5
S-GATE八丁堀9階
●制作/株式会社日本医療企画

栄養経営士のための情報紙

お問い合わせ先/一般社団法人 日本栄養経営実践協会 事務局 TEL.03-3553-2903 FAX.03-3553-2904 http://nutrition-management.jp



特別講演を行う
宮田剛氏



基調講演を行う
土屋誉氏

コロナ禍での最前線の現場を知り明日からの栄養活動に活かす
第6回の大会テーマは「大変革期を乗り越える新時代の栄養経営」栄養経営士に課せられた役割を考える。未だ終わりの見えないコロナ禍で厳しい状況が続くが、その逆境を乗り越え、新しい栄養経営の姿を模索・実践していくためのプログラムが出そろった。

基調講演では「東日

第6回「全国栄養経営士のつどい」仙台大会プログラム決定 栄養経営の英知を仙台に結集し 逆境の先のチャンスに突き進もう

2020年7月18日(日)、宮城県仙台市のハーネル仙台で開催する第6回「全国栄養経営士のつどい」仙台大会のプログラムが確定した。コロナ患者治療の最前線で活躍する医師による講演や日頃の業務や人材育成などの悩みが相談できる栄養経営士サロンなど、その内容を紹介します。

本大震災から10年栄養管理の最前線と栄養経営士に求められる実践(仮)と題し、公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院院長の土屋誉氏が登壇する。地元・東北で医師として長く栄養活動に携わってきた土屋氏に、栄養経営士は周囲から何を期待されているのか、それにどう応えていくべきかを語っていただく。

特別講演では若手県立中央病院院長の宮田剛氏が「新型コロナウイルスの最新事情と栄養分野に期待される役割(仮)」をテーマに登壇。岩手県におけるコロナ患者対応の最前線で戦う病院の院長である宮田氏に、実例をもとに現場での対応や、そこに栄養がどう関わっていけば良いかを講演いただく予定です。まだしばらくは続くであろうコロナ禍を乗り切るために、ぜひ参考にさせていただきたい。

第6回「全国栄養経営士のつどい」仙台大会 プログラム(抜粋)

【基調講演】	東日本大震災から10年 栄養管理の最前線と栄養経営士に求められる実践(仮) 土屋 誉 公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院院長
【特別講演】	新型コロナウイルスの最新事情と栄養分野に期待される役割(仮) 宮田 剛 岩手県立中央病院 院長
【栄養経営士による実践報告】	〈座長〉 山下 茂子 一般社団法人日本栄養経営実践協会理事 ほか
【スペシャルセッション】	栄養経営士サロン～栄養経営士の悩みを登壇者が解決! 〈座長〉 宮澤 靖 一般社団法人日本栄養経営実践協会代表理事 ほか

※プログラムは変更になる可能性があります

を講演いただく予定です。まだしばらくは続くであろうコロナ禍を乗り切るために、ぜひ参考にさせていただきたい。

交流場所として活用していただければと思う。残念ながらもまだ対面での交流が難しいため大会後の懇親会が行えず会員同士の直接交流は難しいが、ぜひ、第一線で活躍する講師陣の講演や栄養経営士の実践報告、サロンでの交流を通じ、栄養経営士としてスキルアップ、レベルアップにつなげて欲しい。

第6回「全国栄養経営士のつどい」仙台大会 参加受付中

開催日: **7月18日(日)** 大変革期を乗り越える新時代の栄養経営
—— 栄養経営士に課せられた役割を考える ——

◆全国栄養経営士のつどい 10:00~16:15 (9:30 受付開始)	◆事前参加登録料 日本栄養経営実践協会会員 5,000 円(税込) 栄養経営士資格認定基礎講習修了者 6,000 円(税込) 一般 7,000 円(税込)	会場: ハーネル仙台 (宮城県仙台市青葉区本町2-12-7)
---	---	--

お問い合わせ・参加申込はウェブから <https://www.nutrition-management.jp/gathering/>



第6回 全国栄養経営士のつどい 仙台大会

「栄養経営士による実践報告」現場報告者募集中!



▲現場報告者の応募はこちらから!

昨年名古屋大会で実践報告を行った栄養経営士からのメッセージを紹介します。ぜひ、ご参加ください!

●報告テーマ

ある特養での栄養士業務

社会福祉法人思賜財団済生会支部大阪府済生会
中津特別養護老人ホーム喜久寿苑

阿部 茉莉さん



宮澤先生のファンなので目の前で発表するのは非常に緊張しましたが、私にとっては新たなスタートになったように思います。自分の仕事を改めて見直すことができ、常に新しい目標を持つようになりました。今の目標は「臨床知識を実生活(施設、地域の食事)へ落とし込む」「施設職員みんなでよりよい施設を創る」です。まだまだ栄養士として、人間として進化していきたいと思っています。

栄養士の仕事は、フィールドが違っても共通項があります。これからは専門性を高めながら、ボーダーレスにつながる柔軟性が求められると思います。私が発表したのは、他のフィールドの栄養士に特養での仕事を知っていただきたかったからというもあります。まだ福祉従事者の栄養経営士は少ないと聞いていますが、だからこそ発表できる題材が多くあると捉え、ぜひ発表していただきたいです。

●報告テーマ

臨床栄養管理へ繋げる給食経営の改善

株式会社日本アグネス
給食課

岩間 克氏さん



発表は緊張するし、自信が無いし、正直しんどい。昨年の発表前の私と同じような思いの方がいたらお伝えしたい。

「何もしなければ何も変わらない。変えるには慣れた場所から一歩踏み出してみる。慣れない場所は緊張するけど必ず成長できる。」

私の場合、実践報告をすると決めた後のほうが改善に拍車がかかりました。また、成功事例だけでなく活動途中や失敗例にも意義があり、同じ栄養経営士の仲間が共有してくれるという報告の主旨も後押しとなりました。

栄養経営の先駆者である先輩方前で発表し共有できたことは自信となり新しい挑戦への励みとなっています。

ぜひ全国の栄養経営士の皆様にも次のステージに上がる素晴らしい経験をしていただきたいと思っています。

●報告テーマ

きっとできるよ 栄養管理大改革 ~みんな私についてきて~

公益財団法人仁泉会北福島医療センター 栄養科・科長
北福島医療センター 栄養科

角田 真佐枝さん



カリキュラムで学ばせていただいた内容を活用し、当院で実践した5年間の業務改革の取り組みを発表いたしました。一連の流れをまとめたことにより新たな課題を見出し、次のステップに進む良い機会となりました。私にとって初のオンラインでのチャレンジとなり、かなり緊張しましたが何とか無事に終了しました。

同じ志で栄養経営士を取得した全国634人の皆様、ぜひご自分で携わった取り組みをご披露ください。想いをお聞かせください。発表を拝聴することにより、会員の皆様は多くの事柄の気づきになり、問題解決の糸口を見つけ明日への一歩を踏み出せます。そのことが更なる栄養経営士としての飛躍につながります。

それでは7月に仙台でお会いしましょう!

●報告テーマ

療養型病院における管理栄養士の病棟常駐の効果

医療法人社団つじ会空知中央病院
診療部栄養科 主任管理栄養士

駒井 紅美さん



第5回「全国栄養経営士のつどい 名古屋大会」では、オンラインにて実践報告の機会をいただきありがとうございました。

日々の業務で感じていた「これでいいのだろうか?」「どうすればもっと役に立てるのだろうか?」という疑問と理想像との葛藤のなかで、栄養経営士の資格取得と大会で出会った先輩方の取り組みが、私に一歩前進する勇気を与えてくださいました。発表の機会を通していただいたたくさんの助言から解決の糸口を発見し、目指す頂上はまだ遠くとも、また一歩前に進む力となりました。

全国の熱い思いをもって日々奮闘されている「仲間」の実践報告に鼓舞されるとともに、憧れの先生方から受けるレクチャーを心待ちにしています! 仙台大会のご盛況を心よりご祈念申し上げます。

●報告テーマ

病棟常駐のその先へ

東京医科大学病院
栄養管理科

千葉 枝里子さん



「病棟常駐のその先へ」というタイトルで、管理栄養士は、病棟に常駐した後に何をすべきか?をテーマに、発表させていただきました。発表することで、自身がどのように組織に貢献しているのか、また病棟常駐することの本質は何かを考えるきっかけとなりました。自施設での栄養管理業務や後輩栄養士の教育に活かすことにつながり、リターンの大きい、貴重な機会だったと感じています。幅広い分野で活躍されている先生方からもご意見を頂けて、固定概念にとらわれず、トライアンドエラーを繰り返していくことが大切だと感じました。

今年度、発表するか迷われている方にも、ぜひ積極的に取り組んでいただけたらと思います。

●報告テーマ

栄養士よ「ONE TEAM」になれ!

医療法人社団愛宝会浜田山病院
栄養科

嶺 孝雄さん



名古屋大会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、これまでとは違った環境での開催でした。

参加者や運営の皆さんも不安のなか行われたでしょうが、終わってみれば大きな問題もなく、新しい発見や次に活かせることも多かったと思います。特に時間や距離の問題で今まで参加できなかった方がWEBで参加できたのは、大きなメリットであったと思います。

初めてやることは誰でも不安だと思います。しかし9割の成功を喜ばず1割の失敗を嘆くよりも、わずかな成功を喜び自分の気持ちを引き立てる方がよっぽど幸福な人生を送れます。私たちは栄養管理業務の実践をより良いものにする義務があります。お互い大いに学び成長しましょう。

今後、実践報告をしてくれる皆様の発表を楽しみにしています。

臨床現場に必要な栄養管理の知識・スキルを身につけひとつ上の管理栄養士になろう!

疾患別栄養管理実践講座DVD 第2弾

2021年6月
発売予定!

<監修>岡田 晋吾(北美原クリニック理事長) / 栢下 淳(県立広島大学教授)

好評発売中の「疾患別栄養管理実践講座DVD」(株式会社日本医療企画)、第2弾の発売が決定しました! 第1弾に出演した当協会の宮澤靖代表理事に続き、第2弾では第8巻「褥瘡」の講師として真壁昇理事と栄養経営士の笠舞和宏氏が登場。集合実習や研修が難しい今、DVDで学べる講座をぜひご活用ください!



【第8巻 講師】
一般社団法人日本栄養経営実践協会理事
関西電力病院栄養管理室長

真壁 昇氏

創傷栄養学のエキスパートとなり治療に参画を!

わが国は世界で最も高齢化が進み、種々の治療と並行した褥瘡・スキン-テアの予防と管理が注目されています。そもそも、なぜ栄養管理が創傷治療の柱となるのでしょうか? -栄養の専門家は、この問いに的確に応え、他職種に啓発することが求められます。本DVDでは、褥瘡・スキン-テアをはじめとした創傷治療の栄養管理に焦点をあて、病態の概念から具体的な事例提示まで詳細に概説していますので、ぜひご活用ください。すべての治療の根底を支える栄養療法が適切に施行されることで、薬効は促進されるばかりか、創傷の早期回復が期待できます。創傷栄養学のエキスパートとなり、治療に参画しましょう!



【第8巻 講師】
神戸大学医学部附属病院栄養管理部/
栄養経営士

笠舞 和宏氏

栄養管理で褥瘡発生を予防し創傷治療効果をアップ

褥瘡の予防・ケアには体圧分散(除圧)を行うことが大事ではありますが、管理栄養士として栄養面から褥瘡にアプローチできたらと思います。骨格筋量の維持増進が栄養管理の基本であり、誰もがみな良好な栄養状態でいたいと思っています。しかし褥瘡が発生すると8,000円/日程度の費用がかかり、スタッフの労力的にも経済的にも大きなロスになり、患者様にとっても大きな負担となります。医療・介護者として褥瘡を発生させないように、褥瘡発生予防と創傷治療効果をアップさせるため、症例を通じて褥瘡へのアプローチを参考にしていただけたらと思います。

<内容情報>

- 第6巻「経口移行・維持の栄養ケア」
戸原 玄(東京医科歯科大学 教授)
中根 綾子(東京医科歯科大学歯学部総合研究科リハビリテーション学分野)
高橋 樹世(特別養護老人ホーム風かおる里 管理栄養士)
- 第7巻「がん放射線・化学療法での栄養管理」
古田 雅(東邦大学医療センター大森病院臨床栄養管理室 室長/
がん病態栄養専門管理栄養士)
- 第8巻「褥瘡」
真壁 昇(関西電力病院栄養管理室)
笠舞 和宏(神戸大学医学部附属病院栄養管理部)
- 第9巻「心疾患」
島田 晶子(名古屋ハートセンター栄養科 主任)
- 第10巻「呼吸器疾患」
井上 登太(みえ呼吸嚥下リハビリクリニック 院長)

【税込価格】

各巻:24,200円/全5巻セット:99,000円

※キャンペーン中につき特別価格・特別セットあり。詳しくは商品サイトでご確認ください。



◀宮澤代表理事
出演のサンプル
動画はこちら!

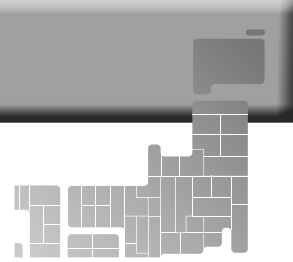


◀講座の詳細・
お申し込みは
こちら!

支部NEWS

北海道支部

九州支部



【北海道支部】 セミナーレポート

より充実した高齢者施設&在宅での栄養ケアをめざそう

高齢者施設&在宅の栄養ケアを見直そう!~2021年度介護報酬改定をふまえて~

北海道支部は、4月17日(土)、「高齢者施設&在宅の栄養ケアを見直そう!~2021年度介護報酬改定をふまえて~」をオンラインのライブ配信により開催しました。これからの管理栄養士に求められる知識と技術を学ぶ本セミナーに、100名を超える参加者が視聴しました。

- 講演1 高齢者施設で実践したい臨床栄養のキホン
武部久美子氏
(つくば国際大学医療保健学部保健栄養学科教授)
- 講演2 施設・在宅のこれからを担う栄養士の役割
中村育子氏
(日本在宅栄養管理学会副理事長・名寄市立大学保健福祉学部栄養学科准教授)
- 講演3 多職種と実践する看取りの栄養ケア
本田美鈴氏
(社会福祉法人馬島福祉会特別養護老人ホーム恒春園)

加算で必要な臨床栄養のスキルを身に着けよう

最初に、北海道支部の理事でもあるつくば国際大学の武部久美子氏が登壇しました。武部氏は今改定での施設系サービスの改定として、栄養マネジメント加算の廃止と栄養マネジメント強化加算の新設に着目。加算算定に向け必要なスキルとして、(1)栄養状態の評価、(2)栄養ケア介入プラン、

(3)嚥下調整食、(4)嚥下機能評価、(5)コミュニケーション、(6)口腔機能の評価、の6つを挙げました。

(1)栄養状態の評価として、簡易栄養状態評価表(MNA-SF)や意欲の指標(VitalityIndex)等のスクリーニングツールを紹介。「モニタリングを定期的実施する必要性」を指摘したうえで「データの蓄積だけでなく、食事量をはじめとした変化の把握が求められる」と述べました。さらに、自身が特別養護老人ホームの入居者を対象に10年間調査した事例も紹介。肥満指数(BMI)の減少が死亡リスクの上昇に影響を及ぼすと示し、早期からのMNA-SFの活用を訴えました。

また、看取りへの関与も重要課題として取り上げ、家族との小まめな面談を通じて、栄養ケアを進める大切さを説きました。

栄養マネジメント強化加算で在宅の栄養管理へ

2人目は日本在宅栄養管理学会副理事長の中村育子氏が登壇。冒頭で「介護保険施設や栄養ケア・ステーション所属の管理栄養士にも、在宅での活躍を後押しする項目が増えたことが最もうれしい」と今改定の私見を述べました。続いて、23年間にわたりクリニックと病院で訪問栄養指導を行ってきた経験に基づく、具体的な事例を紹介。在宅の管理栄養士の視点として、食事や間食の摂取量、

家族関係や介護者の調理能力の把握といった注意すべきポイントを解説しました。また、コロナ禍での訪問栄養指導で取り組んだ、買い物に行けない高齢者に向けた賞味期限の長い食品の活用、感染による味覚異常を発症した高齢者への食事提供の工夫についても説明しました。

栄養士の関与が少ないとされるグループホームでの訪問栄養指導の経験も踏まえ「適切な栄養ケアの実践には、医師やセラピスト等の多職種に同行し、多角的な視点から栄養を考えることが大切。栄養マネジメント強化加算を算定し、積極的に在宅の場に出て欲しい」と訴えました。

最後に登壇した特別養護老人ホーム恒春園の本田美鈴氏は「看取りの栄養ケア」について発表。重要なポイントとして「看取り時期の見極め」と「利用者本人の意思の尊重」を挙げました。

看取り時期については、今改定で算定要件の日数が長くなったことにも触れ「多職種で摂食嚥下の状態や食べる姿勢等の共通認識を持ち、食事内容を検討することが効果的」と説明。本人の意思については、表情の観察や無理強いしないことに加え、ご家族の思いも汲み取りながら、多職種による話し合いを重ねる必要性を挙げました。「ご本人が食べられるものを食べたいときに、食べられるだけ提供することが、尊厳ある人生の最期を送っていただくケアだと考える」とし、講義を締めくくりました。

【九州支部】 セミナーレポート

自分と他者への理解を深めるタイプ別コミュニケーション方法を学ぶ

ひまわり先生の交流分析学を用いた医療者のためのコミュニケーション講座

九州支部は日本医療経営実践協会・日本介護福祉人材教育協会の各九州支部と共催し、4月17日(土)にカウンセリングをテーマとした講座を開催しました。当日は栄養経営士をはじめ、看護師や理学療法士、医師など多職種が参加。講師は「ひまわり先生」の愛称で個人カウンセリングや医療従事者を対象としたセミナーを実施されている米倉けいこ氏(株式会社メンタルサポート研究所)が務めました。

自分自身を知ること 他者を受け入れることができる

交流分析は、自分と他人との交流パターン(人間関係)に着目する心理学で、人間関係の改善や自己実現に役立ちます。最初に米倉氏は「人は誰でも間違え、失敗することがあるが、悪いことではない。私たちには価値や権利があり、誰にでも必ず良い所がある」と考える。過去と他人を変えることはできず、変えられる対象は自分だけ」と人との向き合い方について語りました。

今回は交流分析の中の人格適応論を紹介。これは、性質によって「想像型」「行動型」「信念型」「反応型」「思考型」「感情型」の6パターンに分類し、自分や他人の理解を深めるものです。どの型に当てはまるかを知ること自分や他人の苦手なことを理解し、さまざまな場面でその人に合った対応がで

きるようになります。他者との交流がスムーズになるため、医療や介護の現場にも応用されています。

たとえば、完璧を求めやすく、自分にも人にも厳しい人は「信念型」となり、自分の価値観や意見をしっかり持ち、曲げないことが特徴です。このタイプを苦手としている参加者に、米倉氏は「信念型の人にとっては自分の話を聞いてもらうことが大事。話を聞いた後に『そうなんです』とうなずき、3秒沈黙をつくることで、自分の意見を受け入れてもらったと感じてコミュニケーションが上手いく」とアドバイス。信念型が苦手と話した参加者は「自分自身も信念型で、お互いに意見を通そうとするから苦手だとわかった。教わったコミュニケーション方法をとることを心がけていきたい」と前向きに答えました。



人格適応論の6つのタイプについて七福神に例えてわかりやすく説明した

対象者の気持ちに寄り添う コミュニケーションを

後半は米倉先生がデモンストレーションとしてオンラインによるカウンセリングを行いました。相手の気持ちが落ち着くまでしっかり待ち、相手の言葉に傾聴し、気持ちを引き出すことに徹する姿が印象的でした。

セミナーは好評につき、今後も継続開催する予定です。興味のある方はぜひ次回ご参加ください。

参加した栄養経営士の感想

- 顔出しでの参加なので緊張していましたが、米倉先生のお話の雰囲気からリラックスして参加することができました。また米倉先生のセミナーが開催される時は、ぜひ参加したいです。(北海道/病院勤務)
- 実際のカウンセリングを見られたのがとても参考になりました。今後の栄養相談業務に表情や促し方を取り入れたいと思います。(兵庫県/フリー)

栄養経営士が知っておきたい! イベント 情報掲示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。そのための貴重な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中心に掲載します。

※新型コロナウイルス感染症対策で、イベントが中止になる場合があります。必ず最新情報を確認してください。

学会情報

日本スポーツ栄養学会 第7回大会

「スポーツ栄養の未来へ～スポーツフィールド最前線からの探求～」をテーマに、オンラインで開催されます。教育公演や学会企画、各種シンポジウムなどが予定されています。

- 日程：2021年7月3日(土)～7月12日(月)
- 講師：勝野 美江氏(内閣官房 東京オリンピック・東京パラリンピック推進本部事務局)
西川 正純氏(宮城大学 食産業学群)
鈴木 志保子氏(神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科)ほか
- 形式：WEB開催
- 参加費(税込)：【一般】14,000円
- お問い合わせ：日本コンベンションサービス株式会社 東北支社
TEL:022-722-1311

協会事務局より

2021年8月期限の会員の皆様へ 【年度会費納入および資格更新のご案内】

本年8月に年度会費・会員資格の有効期限を迎える会員の皆さまに、当協会より、年度会費納入および資格更新のご案内をすでに郵送しております。対象の方はご確認および手続きのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 年度会費：有効期限が2020年8月20日～2021年8月19日の方
【個人正会員】10,000円
【栄養経営サポーター】8,000円
- 資格更新：会員資格が2018年8月20日～2021年8月19日の方
【個人正会員】15,000円(年度会費込み)
※申請書類・課題をご提出ください。
【栄養経営サポーター】13,000円(年度会費込み)
- 支払期限：2021年7月19日(月)までに指定口座へ振り込み
- お問い合わせ：一般社団法人日本栄養経営実践協会 事務局
TEL：03-3553-2903

新しい栄養部門をつくろう!～3stepで学ぶマネジメント講座～

栄養部門の円滑な運営に必要なことをギュッと凝縮!

組織を活性化する、人材を育成する、経営に貢献するための知識が学べます!

第2回 6月19日(土) 13時30分～15時30分

- ロジカルシンキング
- 栄養部門の事業計画、KPIの設定方法

第3回 7月17日(土) 13時30分～15時30分

- チームビルディング
- 人材育成とこれからの専門職のあり方

※Zoomを使用したオンラインのライブ配信です
※講座の途中で参加者同士のグループワークを行います

- 受講料：【会員】各回3,000円 【一般】各回4,000円
- 主催：一般社団法人日本栄養経営実践協会北海道支部
株式会社日本医療企画 北海道支社
- お問い合わせ：株式会社日本医療企画 北海道支社
担当：横尾 TEL：011-223-5125



お申込みは
こちらから

講師



多摩大学
医療・介護ソリューション研究所
副所長
石井 富美氏

いしいふみ ●経営情報学修士(MBA)

医療情報技師、医療メディエーター。

民間企業でソフトウェア開発のSEとして勤務した後、社会福祉法人に入職、情報システム室などを経て経営企画室長に就任。新規事業の企画、人材育成などに携わった。2011年より多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェローとして活動し、医療機関の経営サポート、医療経営人材育成活動、企業向けビジネスセミナーなどを行っている。著書多数。

<第1回 参加者の声>

- 部門運営を引き継いでいくうえで、組織のなかで自部署をいかにアピールしていくかで悩んでいました。自分たちがどう評価してもらいたいのか、それはどのような方法で?という話が、講話やグループワークを含めて聞けたので、とてもよかったです。(長崎県 病院勤務)
- 次回も参加してさらに理解を深めたいと思います。日常の仕事に常にアウトカムを意識しながらやるということ。成果、効果などを考えるということを理解しました。(九州 病院勤務)
- 病院の経営についてやQIのアウトカム評価についてとてもわかりやすく勉強になりました。今後の目標設定につなげたいと思います。(滋賀県 病院勤務)

「栄養経営士」資格認定基礎講習DVD



資格認定試験の受験前に、「栄養経営」という考え方を理解するために受講いただく講習です。本講習の受講が、栄養経営士資格認定試験の受験要件となります。

DVD視聴による受講が可能!

☆3枚組、特典映像付き☆

栄養経営士も会員価格で聴講できます!

【こんな方におすすめ】

- ・会場で受講したが、内容を復習したい
- ・栄養経営士の方向性を、改めて確認したい
- ・栄養経営士として、もう一度、話を聞きたい ……

本編(収録時間/DISC 1:90分、DISC 2:73分)

- 1.院内・施設内における栄養部門の現状分析
- 2.目標設定能力と達成に向けた実践的アプローチ
- 3.業務の質を高めるためのアウトカム分析
- 4.「栄養経営士」に求められる教育と人事能力
- 5.適材適所の組織マネジメント
- 6.病態の把握能力

特典映像(収録時間/DISC 3:約30分)

観てわかる!近森病院に学ぶ実践マネジメントのすべて

■講師：宮澤 靖 代表理事ほか

■受講料：8,500円(税込) **会員価格：3,850円(税込)**